



2026年1月21日

各 位

株式会社 山 口 銀 行
株式会社 YMFGグロースパートナーズ

地域のお客さまの脱炭素経営に向けたご支援について ～有限会社クリーンサポートヒラタの中小企業版SBT認定取得～

山口銀行（頭取 曽我 徳將）は、持続可能な社会の実現に向け、カーボンニュートラルを目指す地域のお客さまの課題解決に取り組んでおります。

この度、山口フィナンシャルグループの子会社であるYMFGグロースパートナーズ（代表取締役 横山 康広）の支援を通じ、有限会社クリーンサポートヒラタ（代表取締役 平田 吉勝）は中小企業版SBT^{※1}の認定を取得しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域の皆さんと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. SBT認定された有限会社クリーンサポートヒラタの温室効果ガス削減目標

Scope 1、2排出量^{※2}を2030年に2024年度比42%削減

2. 有限会社クリーンサポートヒラタについて

企業名	有限会社クリーンサポートヒラタ
所在地	山口県下松市大字平田 550番地1
代表者	平田 吉勝
業 種	総合廃棄物処理業
サステナビリティ 向上に向けた 取り組み等	当社は、「もったいない」を合言葉に、廃棄物のリサイクルを積極的に進めしており、取り組みの一環として環境省が主催する「環境活動評価プログラム」にも参加し、「エコアクション21」の認証も早期に取得しています（認証番号0000020）。 優しい心を育む環境と生活を守り、自然を破壊しない、共に生きる知恵と心を伝えるためにも、環境経営システムを構築・運用し、省エネタイプのOA機器や再エネ電気の導入など、環境負荷の低減の取り組みを推進しています。

※1：中小企業版SBT認定：SBTiが認定するパリ協定に整合した温室効果ガス削減目標。中小企業が取り組みやすいよう中小企業版のガイドラインに則り実施。SBTiは世界自然保護基金（WWF）、CDP（旧カーボンディスクロージャープロジェクト）、世界資源研究所（WRI）、国連グローバル・コンパクト（UNGCR）による共同イニシアティブ。

※2：Scope 1：自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出量。

Scope 2：自社で他社から供給された電気、熱、蒸気を使用した事による間接排出量。

3. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべき E S G 課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、1 2 のマテリアリティの中で⑥「大気汚染・気候変動への対応」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

YMF G グロースパートナーズ

担当：原田 T E L : 0 8 0 - 7 9 5 0 - 1 7 5 3

山口銀行 事業性評価部

担当：河内山 T E L : 0 8 0 - 8 8 6 0 - 2 9 6 2